

=====

** 日本学術会議ニュース・メール ** No.515** 2015/10/22

=====

+++++

◇日本学術会議市民公開シンポジウム「求められる「脳とこころの科学」
～教育・医療・モノづくり～」の開催について（ご案内）

◇「サイエンスアゴラ 2015(10周年記念)」開催のご案内
「つくろう、科学とともにある社会」

+++++

■-----

日本学術会議市民公開シンポジウム「求められる「脳とこころの科学」
～教育・医療・モノづくり～」の開催について（ご案内）

-----■

日時：10月24日（土）午後2時から午後5時30分
会場：日本学術会議講堂（千代田線乃木坂駅より徒歩3分）
参加費：無料（事前申し込み不要、先着300名）

URL: <http://www.sci.go.jp/ja/event/pdf2/214-s-2-4.pdf>

主催：日本学術会議「脳とこころ」・「神経科学」・「脳と意識」分科会

プログラム：

■開会のあいさつ

山脇 成人（広島大学大学院精神神経医科学・教授）

大西 隆（日本学術会議会長）

■教育と「脳とこころ」

司会：荻阪 直行（京都大学名誉教授・日本学士院会員）

演者1：健やかな脳の発生・発達と脂質

大隅 典子（東北大学大学院発生発達神経科学・教授）

演者2：こころの発達とワーキングメモリー

荻阪満里子（大阪大学大学院人間科学研究科・教授）

■医療と「脳とこころ」

司会：糸山 泰人（国際医療福祉大学・副学長）

演者3：脳科学からみたうつ病の診断と治療

山脇 成人（広島大学大学院精神神経医科学・教授）

演者4：アルツハイマー病：超早期の診断と治療をめざして

岩坪 威（東京大学大学院神経病理学・教授）

■モノづくりと「脳とこころ」

司会：岡部 繁男（東京大学大学院神経細胞生物学・教授）

演者5：脳ダイナミクスとロボット

川人 光男（ATR 脳情報研究所・所長）

演者6：脳科学とビッグデータからモノづくりへ

岡田 真人（東京大学大学院新領域成科学研究科・教授）

<総合司会：池田和隆（東京都医学総合研究所・分野長）>

■-----
「サイエンスアゴラ 2015(10周年記念)」開催のご案内
「つくろう、科学とともにある社会」
-----■

サイエンスアゴラは、トップ科学者と多くの方々との対話、市民参加の科学討論、子ども向けの理科実験など、科学者、政策関係者、企業の事業推進者、メディア、一般市民等が集まる、科学と社会の関係をつくるイベントです。

今年からビジョンを「つくろう、科学とともにある社会」として掲げ、初日の11月13日(金)には開幕ほか各種セッション、11月14日(土)、15日(日)には、最先端研究の展示や各種ワークショップなど、多彩な企画を実施します。

ご来場に際しては、当日受付がスムーズな事前登録をおすすめします。

<https://form.jst.go.jp/enquetes/agora2015>

多数の皆様のご来場をお待ちしています。ぜひご参加ください。

◆日時：平成27年11月13日（金）～15日（日） 10：00～17：00
（最終日は一部を除き 16:30 まで）

◆会場：東京・お台場地域

日本科学未来館、産業技術総合研究所臨海副都心センター、東京都立産業技術研究センター、東京国際交流館、フジテレビ湾岸スタジオ、シンボルプロムナード公園

◆主催：科学技術振興機構（JST）

◆共催／協力：日本学術会議、産業技術総合研究所、東京都立産業技術研究センター、

日本学生支援機構、国際研究交流大学村、東京臨海副都心グループ、フジテレビジョン

◆協賛：EuroScience、KOFAC（韓国科学創意振興財団）、KADOKAWA、角川アップリンク

◆参加費：無料 ※一部、テキスト代等をいただく場合があります。

◆詳細：サイエンスアゴラ公式サイト

<http://www.jst.go.jp/csc/scienceagora/>

●開幕セッション つくろう、科学とともにある社会

日時・会場：11月13日(金) 13:30-16:30 東京国際交流館

基調講演：Anne Glover(元欧州委員会主席科学顧問・Aberdeen 大教授)

特別講演：天野 浩(名古屋大学教授・2014年ノーベル物理学賞受賞者)

パネル討論：安西 祐一郎(日本学術振興会理事長)ほか

詳細・申込：

http://www.jst.go.jp/csc/scienceagora/program/session/fb_506/

●キーノートセッション

◇サイエンス・コンテンツ・イノベーションの可能性

～ 先端科学者とクリエイターの交流を加速する ～

日時・会場：11月13日(金) 10:30-12:30 東京国際交流館

登壇者：藤井 大洋(作家)、妹尾 堅一郎(産学連携推進機構 理事長)ほか

詳細・申込：

http://www.jst.go.jp/csc/scienceagora/program/session/fb_505/

◇世界各地で科学はどのように社会化されているのか

日時・会場：11月14日(土) 10:30-12:45 日本科学未来館

登壇者：原山 優子(総合科学技術イノベーション会議 常任議員)、

Peter Tindemans(ユーロサイエンス 事務局長)、

Seunghwan Kim(韓国科学創意振興財団 理事長)ほか

詳細・申込：

http://www.jst.go.jp/csc/scienceagora/program/session/ab_105/

◇サイバー社会の未来：欧州・日本の見解

日時・会場：11月14日(土) 13:30-15:00 日本科学未来館

パネリスト：Nicole Dewandre(欧州委員会通信ネットワーク・コンテンツ・技術総局)、

Raja Chatila(フランス国立科学研究センター・パリ第6大学 教授)、

Beatrice de Gelder(マーストリヒト大学 教授)ほか

詳細・申込：

http://www.jst.go.jp/csc/scienceagora/program/session/ab_084/

◇世界へ！～留学によって cool に変身した科学者と社会のつながり

日時・会場：11月15日(日) 10:15-11:45 東京国際交流館

講演者：伊藤 公平(慶應義塾大学理工学部物理情報工学科 教授)、

田所 ゆかり(日産自動車)、

荒畦 悟(文部科学省官民協働海外留学創出プロジェクト プログラムオフィサー) ほか

詳細・申込：

http://www.jst.go.jp/csc/scienceagora/program/session/fb_508/

◇国際光年特別セッション「ひかり」を通してみる 宇宙・時・わたしの歩みと未来

日時・会場：11月15日(日) 12:50-16:00 会場：東京国際交流館

登壇者：荒川 泰彦(東京大学 教授・ICO 会長)、

村松 亮太郎(アーティスト・ネイキッド代表)、

伊賀 健一(東京工業大学 名誉教授・前学長)ほか

詳細・申込：

http://www.jst.go.jp/csc/scienceagora/program/session/fb_509/

●閉幕セッション サイエンスアゴラのこれまで・これから

日時・会場：11月15日(日) 16:00-18:00 会場：日本科学未来館

登壇者：坪井 純子(キリン執行役員)、

駒井 章治(奈良先端科学技術大学院大学 准教授)、

日本学術会議若手アカデミー 会長アドバイザー)、

Mohau Pheko(南アフリカ共和国大使館 特命全権大使)ほか

詳細・申込：

http://www.jst.go.jp/csc/scienceagora/program/session/ab_107/

◆問い合わせ先：

<サイエンスアゴラ 2015>

一般来場者向けお問い合わせ窓口 TEL: 0120-815015

月～金 10～17時 (※10月26日以降の土日祝は同時間も対応)

★-----☆

日本学術会議では、Twitter を用いて情報を発信しております。

アカウントは、@scj_info です。

日本学術会議広報の Twitter のページはこちらから

http://twitter.com/scj_info

学術情報誌『学術の動向』最新号はこちらから

<http://www.h4.dion.ne.jp/~jssf/text/doukousp/index.html>

=====

日本学術会議ニューズメールは転載は自由ですので、関係団体の学術誌等への転

載や関係団体の構成員への転送等をしていただき、より多くの方にお読みいただけるようにお取り計らいください。

本メールは、配信専用のアドレスで配信されており返信できませんので、あらかじめご了承ください。本メールに関するお問い合わせは、下記の URL に連絡先の記載がありますので、そちらからお願いいたします。

=====

発行：日本学術会議事務局 <http://www.sci.go.jp/>

〒106-8555 東京都港区六本木 7-22-34